

令和6年度受験案内

福島県職員（職務経験者）採用候補者試験

福島県人事委員会

本試験は、採用後すぐに中堅係員として力を発揮していただける方を採用する試験です。

県政のために即戦力として活躍できる、以下のような方を求めています。

- 県の復興や複雑・多様化する課題の解決に向けて、職務経験や能力を活かし積極的にチャレンジできる方。
- 職務で培った豊かな感性や柔軟な発想力、現場感覚等により、県行政に新しい視点をもたらすことができる方。
- 県外で活躍している方で、福島県にU・Iターンし、福島県の発展のために働きたい方。

【昨年度からの変更点】

- 第1次試験の教養試験を**基礎能力検査（SPI3）に変更**します。
- 第1次試験を**東京会場**でも実施します。
- 第1次・2次試験ともに、**土日に実施**します。
- 区分試験（職種）に「**農業**」、「**林業**」を新設します。
- **公務員等の経験**（※）を職務経験の対象とします。

（※）福島県内の市町村での職務経験は対象外となります。

（※）JICA ボランティア（青年海外協力隊）など継続して行うボランティア経験も職務経験の対象となります。

（※）職務経験についての詳細はP2をご確認ください。

受付期間 7月22日（月）～ 8月23日（金）
第1次試験日 10月6日（日）

災害の発生等、やむを得ない事情により試験の日時や会場等を変更する場合、又はその他緊急の連絡をする場合は、福島県人事委員会のホームページでお知らせします。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/saiyou/>



1 区分試験（職種）、採用予定人員及び職務内容等

区分試験（職種）	採用予定人員	主な職務内容等
行政事務	8名程度	知事部局、教育委員会等の本庁又は出先機関等において、各種施策の企画立案や事業推進、庶務・経理、県税の賦課徴収等の警察事務以外の一般行政の事務に従事します。
農業	7名程度	農林水産部等の本庁又は出先機関等において、農業の振興、農業改良普及、担い手の育成、試験研究、営農再開の支援等の業務に従事します。
農業土木	8名程度	農林水産部等の本庁又は出先機関等において、ほ場整備、農道・かんがい排水設備整備、被災農地復旧、農村環境整備に関する工事の設計・監督等の業務に従事します。
林業	8名程度	農林水産部等の本庁又は出先機関等において、林業の振興、森林の利活用、担い手の育成、林道・治山事業に関する工事の設計・監督、試験研究等の業務に従事します。
土木	5名程度	土木部等の本庁又は出先機関等において、道路・河川・港湾・空港等の整備に関する工事の設計・監督、維持管理、都市計画等の業務に従事します。
建築	3名程度	土木部等の本庁又は出先機関等において、県営住宅の維持管理、建築指導、県有建築物の整備等の業務に従事します。
薬学	1名程度	保健福祉部等の本庁又は出先機関等において、医薬品等の安全対策、薬事監視・指導、薬務関係許認可、県立病院における調剤、薬剤管理指導等の業務に従事します。
心理	6名程度	児童相談所、精神保健福祉センター、県立病院等において、児童等への心理診断、心理療法等の業務に従事します。

※ 採用予定人員については募集時点での予定であり、今後変更になることがあります。

※ 本試験は、役職者を採用する試験ではありません。（係員としての採用となります。）

2 受験資格

区分試験 (職種)	受験資格
行政事務 農業土木 林業土木	次のすべての要件を満たす人 1 昭和39年(1964年)4月2日以降に生まれた人 2 職務経験を5年以上(令和6年7月末日時点)有する人
建築	次のすべての要件を満たす人 1 昭和39年(1964年)4月2日以降に生まれた人 2 職務経験を5年以上(令和6年7月末日時点)有する人 3 一級建築士の免許を有する人
薬学	次のすべての要件を満たす人 1 昭和39年(1964年)4月2日以降に生まれた人 2 職務経験を5年以上(令和6年7月末日時点)有する人 3 薬剤師の免許を有する人
心理	次のすべての要件を満たす人 1 昭和39年(1964年)4月2日以降に生まれた人 2 職務経験を5年以上(令和6年7月末日時点)有する人 3 公認心理師の資格を有する人

(注1) 職務経験の算定には、会社員、団体職員、公務員(※1)、自営業者等として、週30時間以上の勤務を1年以上継続して就業した期間やJICA ボランティア(青年海外協力隊)など継続して行うボランティア経験(※2)の期間が対象となります。

(※1) 福島県内の市町村職員としての職務経験は対象外となります。

(※2) 公式な文書等にて、活動等が確認できる経験が対象となります。該当の有無が不明な場合は、あらかじめお問合せください。

(注2) 職務経験が複数の場合は通算することができます。ただし、同一期間内に複数の職務に従事した場合は、いずれか一つの職歴に限りません。

(注3) 連続して1か月を超えて職務に従事していない期間(産前産後休暇を除く)は、職務経験から除きます。

(注4) 最終合格発表後、職務経験期間の確認のため、職歴証明書等を提出していただきます。職歴証明書等を提出できない職歴については、職務経験に含めることができません。

● 次のいずれかに該当する人は受験できません。

- 日本の国籍を有しない人
- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- 福島県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
- 令和6年7月末日時点で福島県職員(任期付職員、非常勤職員、臨時的任用職員及び会計年度任用職員を除く)である人

3 試験日時、試験場及び合格者発表

試験	日 時	試験場	合格者発表日
第1次試験	令和6年10月6日(日) 受 付 11:30 ~ 12:30 基礎能力検査 13:00 ~ 14:10 論文試験 14:30 ~ 15:30	福島会場	令和6年 10月29日(火)
		東京会場	
第2次試験	令和6年11月16日(土)・11月17日(日) のうち、指定する1日 日時については、第1次試験の合格通知の際 にお知らせします。 ※指定された日程の変更はできません。	福島市杉妻町2-16 福島県庁 (予定)	令和6年 12月4日(水)

合格者発表は、福島県庁前掲示場に合格者の受験番号を掲示するほか、合格者に文書で通知します。

また、福島県人事委員会のホームページにも合格者の受験番号を掲載します。

なお、第1次試験、第2次試験とも不合格者に対しては通知しません。

4 試験種目及び内容

試験	試験種目	内容
第1次試験	基礎能力検査 (SPI3)	言語的能力、数的処理能力、論理的思考力についての多選択式による筆記試験 ※ペーパーテスト方式
	資格加点 (農業土木・土木のみ)	1級又は2級土木施工管理技士の有資格者に加点
	アピールシート試験 【事前提出】	志望動機、これまでの職務経験の中で身につけてきたこと、自己PRについての記述式による筆記試験
	論文試験	職員として必要な論理性、表現力等についての記述式による筆記試験 ※800字以内
第2次試験	口述試験	これまでの職務経験のほか、社会貢献活動をはじめとした幅広い経験などに着目して職員としての資質を見る個別面接（プレゼンテーションを含む。）
	適性検査	職務遂行に必要な適性についての検査

※ 基礎能力検査の得点が一定の基準に達しない場合は、アピールシート試験の評価を行いません。

※ 論文試験は第1次試験で実施しますが、評価は第2次試験で行います。

5 資格加点について（農業土木、土木のみ）

- (1) 加点対象となる資格
1級又は2級土木施工管理技士（令和6年7月末日時点で取得済であること。）
- (2) 実施方法
次のすべてを満たす場合に加点します。
 - ① 受験申込時に対象資格を選択していること
 - ② 第1次試験当日に、受付で①で選択した資格を証明する書類の原本を提示し、そのコピーを提出すること

※資格を証明する書類（次のいずれかとする）

- ・ 1級又は2級土木施工管理技術検定合格証明書
- ・ 1級土木施工管理技士の場合は、監理技術者資格者証（有する資格欄に「一土施」の記載があること）

※ 受験申込時には(1)の資格のうち1つだけを選択し、第1次試験当日は受験申込時に選択した級と一致する書類を持参してください。

※ 後日提出は認めませんので、必ず第1次試験当日に持参してください。

- (3) 注意事項
受験資格ではありませんので、(1)の資格を持たない方でも受験できます。
有する資格の級の別、数に関わらず、加点する点数は一定です。

6 アピールシート試験について

- (1) 「アピールシート（別紙様式）」に入力し、受験申込時に提出してください。福島県人事委員会のホームページ（<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/saiyou/min.html>）に様式（word）を掲載しています。
- (2) 入力に当たっては、アピールシート様式裏面の注意事項をよく読んでください。また、様式の変更は認めません。
- (3) アピールシートは、第1次試験で評価を行います。また、第2次試験の口述試験の参考資料としても使用します。
- (4) 提出いただいたアピールシートは返却しません。

7 試験種目ごとの配点

試験種目	第 1 次 試 験			第 2 次 試 験		
	基礎能力検査	資格加点 (農業土木・土木のみ)	アピール シート試験	論文試験	口述試験	適性検査
配 点	100	20	150	30	210	(適否)

※ 適性検査については、適か否の判定となり、得点化の対象とはなりません。

8 得点化の方法

● 第1次試験

(1) 基礎能力検査

基礎能力検査については、粗点（正答数）をそのまま用いるのではなく、平均点及び標準偏差等を用いて算出した標準点を用います。

(2) 資格加点

対象となる資格を有することを確認できた場合に加点します。

(3) アピールシート試験

2名の評定者の得点を合計します。

● 第2次試験

(1) 論文試験

3名の評定者の得点を合計します。

(2) 口述試験

3名の評定者の得点を合計します。

(3) 適性検査

得点化する試験種目ではなく、一定の職務適性があるかどうかを検査する試験です。

9 合格者の決定方法

第1次試験合格者は、合計得点の高い順に決定されます。

第2次試験は第1次試験合格者に対して行い、最終合格者は第2次試験の得点が高い順に決定されます。

ただし、それぞれの試験において一定の基準に達しない試験種目が一つでもある場合には、他の試験種目の成績にかかわらず不合格となります。

10 受験手続

○ 受験申込は、インターネットによる申込み（電子申請）のみです。

<p>手順① 利用者登録</p>	<p>福島県ホームページの「ふくしま県市町村共同電子申請システム」にアクセスし、利用者登録（ID・パスワードの取得）を行ってください。 (https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11045a/denshi-shinsei-dantai.html)</p>  <p>※ 初めてインターネットで受験申込を行う際は、必ず事前に利用者登録を行ってください。（いつでもできます。）</p> <p>※ 利用者登録だけでは受験申込は完了しません。必ず、受付期間内に「手順②受験申込」の手続きを行ってください。</p>
<p>手順② 受験申込</p>	<p>受付期間内に「ふくしま県市町村共同電子申請システム」に再度アクセスし、「【採用試験】福島県職員（職務経験者）採用候補者試験 受験申込」を選択し、10～12 ページの電子申請要領を参照のうえ、申込データの入力・送信を行ってください。（職務経歴書及びアピールシートは様式（Word）をダウンロードし、必要事項を入力の上、申込み時に電子データを添付してください。）</p> <p>※ 申込データを送信後、登録したメールアドレスに申込完了のメールが即時送信されます。メールが送信されない場合や、システムの操作、利用者登録等で御不明な点がありましたら、「福島県企画調整部デジタル変革課」（TEL024-521-7136）までお問い合わせください。</p> <p>※ その他のお問い合わせは当事務局（TEL024-521-7590）まで御連絡ください。</p>
<p>受付期間</p>	<p>令和6年7月22日（月）から令和6年8月23日（金）まで （ただし、最終日は午後5時15分までの受付となります。）</p> <p>受付期間内に正常に到達したものを有効な申込みとします。メンテナンス、通信機器障害等によりシステムが停止した場合であっても同様ですので、十分余裕をもって申込みを行ってください。</p>
<p>受験票の作成</p>	<p>① 申込受付期間終了後2週間程度で、登録したメールアドレスに審査完了のメールが送信されますので、「福島県人事委員会のホームページ」にアクセスし、受験票をダウンロードしてください。</p> <p>※ 試験日の1週間前までに審査完了のメールが届かない場合は、当事務局（TEL024-521-7590）までお問い合わせください。</p> <p>② ダウンロードした受験票を印刷し、受験番号一覧表で必ず受験番号を確認のうえ、所定の事項を記入して写真を貼り、試験日当日に持参してください。</p>

※ 入力された個人情報、採用試験及び採用事務の目的以外には使用しません。

※ 職務経歴書及びアピールシートは Adobe 社製 PDF（拡張子が「.pdf」）のファイル形式で添付してください。

11 受験の際の注意事項

<p>第1次試験 当日に持参 するもの</p>	<p>① 受験票（最近3か月以内に撮影した本人の写真（縦4cm×横3cm、上半身、脱帽、正面向）を所定の欄に貼ってください。）</p> <p>② 鉛筆（HBに限る。シャープペンシルは読み取れないことがあります。）</p> <p>③ プラスチック消しゴム</p> <p>④ 資格を証明する書類の原本及びコピー（各1部） ※ 農業土木、土木で資格加点に該当する場合のみ。書類については、3ページの「5 資格加点について」を参照してください。</p>
<p>その他</p>	<p>○ 試験場に到着したら、必ず受付時間内に受験票を受付に提示し、係員の指示に従ってください。 ※ 受験票を忘れた場合には、係員に申し出てください。その際、本人と証明できるものを提示してください。</p> <p>○ 資格加点の該当者は、受付で係員に資格を証明する書類の原本を提示し、コピーを提出してください。 ※ 後日提出は認めません。また、受付時間以外に提示、提出することも認めません。</p> <p>○ 申込み後の区分試験（職種）の変更は認めません。</p> <p>○ 受験票は試験時間内に回収しますので、受験番号を控えておいてください。</p> <p>○ 障がい等により受験に際し配慮を希望する場合は、申込期間内に当事務局（TEL024-521-7590）まで御連絡ください。</p> <p>○ 試験中は計時以外の機能がある時計（スマートウォッチ等）の使用を禁止します。</p> <p>○ 試験当日は試験場に駐車できません。公共交通機関を御利用ください。 また、交通の妨げとなりますので、試験場周辺での駐停車による送迎は行わないでください。</p>

12 勤務条件等

※ 本試験による採用は、**係員**としての採用になります。

(1) 給与

ア 給料月額

令和6年4月1日現在の大学新卒者の初任給の基準は月額 207,100 円、薬学（大学6年卒）で月額 234,100 円となっており、職歴等の経歴に応じて決定されます。

（新規採用者の給料月額の計算例）

- ・採用時の年齢が 30 歳で、大学卒業後の職務経験年数が 8 年の場合、238,700 円
- ・採用時の年齢が 40 歳で、大学卒業後の職務経験年数が 18 年の場合、317,600 円
- ・〔薬学（大学6年卒）〕採用時の年齢が 30 歳で、薬剤師免許を取得した後の職務経験年数が 6 年の場合、261,500 円

※あくまで仮定条件に基づいた金額であって、個人ごとの事情によって変動します。

また、昇給は原則として毎年1回行われます。

なお、60歳を超える職員については、適用される給料表の級・号給の給料月額の7割の額が支給されます。

イ 諸手当

扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（残業）手当、期末・勤勉手当（ボーナス）などが、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

- 上記は、令和6年4月1日現在の内容であり、人事委員会の勧告に基づいて給与改定が行われます。

(2) 勤務時間・休暇

- 勤務時間は、原則として月～金曜日の8:30～17:15（休憩1時間を含む）で、土日、祝日及び年末年始の閉庁日は休日となります。

※ 勤務場所により異なる場合があります。

- 時間外勤務を命じる場合があります（超過勤務手当が支給されます）。
- 年次有給休暇（年間20日間、繰り越しにより最大40日間）のほか、夏季、結婚、出産、病気、子育て・家族看護、介護、ボランティアなどを事由とする休暇があります。

(3) 福利厚生

- 地方公務員等共済組合法の規定に基づき健康保険及び厚生年金の給付を、地方公務員災害補償法に基づき公務災害補償をそれぞれ行います。
- 共済・共助制度があり、病気・けが・出産時の助成、結婚・子どもの入学時の祝い金などの給付のほか、住宅資金等の貸付も行っています。
 - ※ 職員は共済組合・共助会に加入し、掛金は給料から控除されます。
- 県内各地に職員公舎があり、一定の条件により入居できます。

(4) 勤務先

- 本庁又は県内外の出先機関に配属されます。
- 本庁及び県内外すべての出先機関に異動となる可能性があります。
 - ※ テレワークに関する制度があります。
 - ※ 他の行政機関や団体等に派遣される場合があります。

(5) 従事すべき業務の範囲

- 福島県における全ての業務に従事する可能性があります（職種ごとの主な職務内容等については1ページをご覧ください）。

(6) その他

- 受動喫煙を防止するための措置として、敷地内禁煙（屋外に喫煙場所設置の場合あり）を行っています。

13 合格から採用まで

- 合格者は、区分試験（職種）ごとに採用候補者名簿へ第2次試験の成績順に登載されます。
- 人事委員会は、任命権者である知事、教育委員会等からの請求により、採用候補者を成績順に提示します。
- 任命権者は、採用候補者の中から、順次採用者を決定します。
- 採用候補者名簿に登載されても、欠員等の関係から採用されないこともあります。
- 最終合格発表後、職歴証明書等を提出できない場合や、必要な職務経験を欠いていることが明らかとなった場合には、採用されません。
- 採用は、原則として令和7年4月1日となります。ただし、欠員状況等により、本人の意向を確認のうえ、令和7年4月1日以前に採用される場合もあります。（試用期間は6か月です。）



14 試験結果（成績）の提供

この試験の結果（成績）については、下記のとおり、受験者本人へ閲覧により提供します。受験者本人であることを明らかにする書類（運転免許証、学生証、マイナンバーカード等）を持参のうえ、**受験者本人が直接**下記提供場所へおいでください。

試験	対象者	提供内容	提供期間	提供場所
第1次試験	第1次試験 不合格者	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎能力検査の得点及び適否 ・アピールシート試験の得点及び適否 ・資格加点の得点（農業土木・土木のみ） ・第1次試験の順位及び合計得点 	合格者発表日 から1か月間	福島市杉妻町2-16 福島県庁西庁舎4階 福島県人事委員会事務局 提供時間（平日のみ） 9：00～12：00 13：00～17：00
第2次試験	第2次試験 受験者	<ul style="list-style-type: none"> ・第1次試験の結果 ・論文試験の得点及び適否 ・口述試験の得点 ・適性検査の適否 ・総合順位及び第2次試験の合計得点 		

※ 適否とは、試験種目ごとの基準に達していたかどうかを表します。

※ 基準に達しない試験種目がある場合には、総合順位が見つからないことがあります。

《福島県が求める人物像》

- **仕事や自らの行動の向こう側には「いつも県民がいる」ことを意識できる人**
…県民全体の奉仕者であることに誇りと自覚を持ち、誰のために、何のために仕事をするのかを常に意識することができる人を求めています。
- **失敗を恐れずにチャレンジできる人**
…福島県は東日本大震災からの復興の途上にあり、さらには、地方創生の推進にも全力で取り組まなければなりません。山積する課題や幅広い業務に果敢にチャレンジし、自ら成長し続ける意欲と行動力を持った人を求めています。
- **よく聴き、よく考え、わかりやすく伝えることができる人**
…県職員の仕事は幅広く、常に組織内外との連携や調整が必要です。多様な価値観を持った人々と誠実にコミュニケーションを取ることができる人を求めています。
- **そして何より、福島県をより良くしたいという熱い思いのある人**

本試験で県職員に採用された場合、活かすことのできる職務経験の例

- ① **行政事務職に活かすことのできる職務経験（例）**
商品企画開発、販路開拓、広告・宣伝等の情報発信、経営コンサルティング、金融関連業務、環境コンサルティング、IT 関連業務、国際協力・交流、リスクマネジメントなど
- ② **農業職に活かすことのできる職務経験（例）**
種苗・農薬・肥料・化学関連企業等における研究開発や J A ・農家への指導、農業機械関連企業等における設計・開発や製品の営業、食品・卸売関連企業等における営業企画や流通、国の機関、福島県外の地方公共団体、大学、農業関係団体、民間企業等における普及指導、研究、開発業務
- ③ **農業土木職に活かすことのできる職務経験（例）**
建設会社、コンサルタント等における農業用排水路、ほ場整備、農道、ため池、頭首工、用排水機場、地すべり等の分野に係る農業土木工事の計画、設計、積算、施工管理業務、国の機関、福島県外の地方公共団体、大学、農業関係団体、民間企業等における農業農村整備関連業務
- ④ **林業職に活かすことのできる職務経験（例）**
建設会社、コンサルタント等における林道、治山ダム等の森林土木工事の計画、設計、積算、施工管理、森林組合等における森林管理、木材・きのこ関連企業、林業機械メーカー、林業種苗メーカー、国の機関、福島県外の地方公共団体、大学、林業関係団体、民間企業等における普及指導、研究、開発業務
- ⑤ **土木職に活かすことのできる職務経験（例）**
建設会社、コンサルタント等の民間企業や国の機関、福島県外の地方公共団体、大学、土木関係団体等における道路、橋りょう、河川、ダム、海岸、砂防、急傾斜地、港湾、下水道等の分野に係る土木工事の計画、測量調査、設計、積算、施工管理業務
- ⑥ **建築職に活かすことのできる職務経験（例）**
建築設計事務所、建設会社等の民間企業や国の機関、福島県外の地方公共団体、大学、建築関係団体等における建築物の計画、設計、積算、施工管理業務、建築物の確認・検査業務
- ⑦ **薬学職に活かすことのできる職務経験（例）**
病院、診療所、薬局等における調剤、患者に対する薬学的管理・指導・健康相談対応業務、製薬会社等における品質管理・品質保証業務、医薬品等販売における医薬情報担当者（MR）業務、国の機関、福島県外の地方公共団体における医薬品等の安全対策、薬務関係許認可業務
- ⑧ **心理職に活かすことのできる職務経験（例）**
医療機関や国の機関、福島県外の地方公共団体等における心理診断、心理療法等の業務、福祉分野におけるソーシャルワーカーの業務、教育現場におけるスクールカウンセラーの業務、各企業等における産業カウンセラーの業務

電子申請要領

- 1 区分試験
(職種) 受験を希望する区分試験(職種)名を選択してください。
- 2 受験希望地 第1次試験の受験希望地を選択してください。
※ 会場の収容人数を超える場合は、希望どおりの受験地とならない場合があります。
この場合、先着順に決定します。
- 3 氏名
(漢字) 全角で入力し、氏と名の間に全角スペースを入れてください。
例) 福島 次郎
- 4 氏名
(フリガナ) 全角で入力し、氏と名の間に全角スペースを入れてください。
例) フクシマ ジロウ
- 5 性別 男性は「1」、女性は「2」、回答しない場合は「3」を選択してください。
※性別については、統計のために回答をお願いするものです。
- 6 生年月日 年号は、昭和は「S」、平成は「H」を選択し、年月日はそれぞれ2桁の数字で入力してください。
(「年」の例) 平成3年生まれの場合→「04」を入力
- 7 書類送付先 **確実に第2次試験通知等を受け取ることができる住所を入力してください。**
郵便番号、住所、建物名・部屋番号をそれぞれ入力してください。
(例)
「福島県福島市杉妻町3丁目2番16号 杉妻アパート201号室」の場合
→住所は「福島県福島市杉妻町3丁目2番16号」を入力
→建物名・部屋番号は「杉妻アパート201」を入力
- 8 電話番号 日中に連絡のとれる携帯電話番号(無い場合は自宅電話)を入力してください。
- 9 申請者の住所 書類送付先と異なる場合のみ入力してください。書類送付先と同じ場合は入力不要です。
郵便番号、住所、建物名・部屋番号、電話番号をそれぞれ入力してください。
- 10 資格の名称
【農業土木・土木】 「農業土木」・「土木」を受験希望の方で、資格加点の対象となる資格を有する方は有する資格を選択してください(令和6年7月末日時点で取得済であること)。
・1級と2級の両方の資格を有する場合は、いずれか一方を選択してください(加点の点数は級に関わらず一定です)。
・選択しなかった場合は、資格加点の対象となりません。
- 11 資格の名称及び取得時期
【建築・薬学・心理】 「建築」・「薬学」・「心理」を受験希望の方は、受験資格に挙げている資格又は免許の名称(「一級建築士」「薬剤師」「公認心理師」)を選択し、資格・免許の取得時期を入力してください(令和6年7月末日時点で取得済であること)。
(例) 平成30年3月

- 12 学 歴 義務教育終了後から最終の学校又は現在在学している学校までについて、順に入力してください。
- ・学校名・学科名・修学期間を入力してください。
 - ・修学区分は、下表により該当するものを選択してください。
- | | |
|-------|-------------------------|
| 卒 業 | 申込みの時点で卒業している場合 |
| 卒業見込 | 令和7年3月末日までに卒業する見込みの場合 |
| 在 学 中 | 令和7年3月末日までに卒業する見込みのない場合 |
| 中 退 | 申込みの時点で中退している場合 |
- ・修学区分において「在学中」又は「中退」を選択した場合には、その学年を入力してください。
- 13 最終学歴コード
(学 校 名) 最終の学校又は現在在学中の学校の番号（4桁の数字）を別表1（12 ページ）から入力してください。
(例)「〇〇大学」の場合→「1000」
- 14 最終学歴コード
(学部・学科名) 最終の学校又は現在在学中の学校の学部又は学科の番号（3桁の数字）を別表2（12 ページ）から入力してください。
(例)「人文学部」の場合→「111」
- 15 確 認 受験案内に掲載のある受験資格をすべて満たしており、また、この受験申込に入力した内容がすべて事実と相違ないか確認し、「はい」を選択してください。
※入力した内容に虚偽があることが判明した場合は採用されません。

別表1 学校コード番号表

◆大学	東京海洋大 1030	神奈川大 1208	創価大 1239	日本大 1270
◎福島県内	お茶の水女子大 1031	神田外語大 1209	大正大 1240	日本工業大 1271
福島大 1001	一橋大 1032	関東学院大 1210	大東文化大 1241	日本社会事業大 1272
会津大 1002	横浜国立大 1033	関東学園大 1211	高千穂大 1242	日本女子体育大 1273
医療創生大 (いわき明星大) 1003	新潟大 1034	北里大 1212	拓殖大 1243	日本女子大 1274
奥羽大 1004	長岡技術科学大 1035	共立女子大 1213	千葉工業大 1244	日本体育大 1275
郡山女子大 1005		慶應義塾大 1214	千葉商科大 1245	日本文化大 1276
東日本国際大 1006	◎公立大学	工学院大 1215	中央大 1246	二松學舎大 1277
福島学院大 1007	釧路公立大 1101	國學院大 1216	中央学院大 1247	ノースアジア大 1278
	青森公立大 1102	国際武道大 1217	津田塾大 1248	白鷗大 1279
	岩手県立大 1103	国士舘大 1218	帝京大 1249	八戸工業大 1280
◎国立大学	宮城大 1104	駒澤大 1219	帝京平成大 1250	富士大 1281
北海道大 1011	秋田県立大 1105	埼玉学園大 1220	東海大 1251	文教大 1282
北見工業大 1012	国際教養大 1106	埼玉工業大 1221	東京家政大 1252	法政大 1283
弘前大 1013	山形県立米沢栄養大 1107	札幌学院大 1222	東京経済大 1253	北海学園大 1284
岩手大 1014	群馬県立女子大 1108	産業能率大 1223	東京工科大 1254	宮城学院女子大 1285
東北大 1015	高崎経済大 1109	実践女子大 1224	東京国際大 1255	武蔵大 1286
宮城教育大 1016	前橋工科大 1110	淑徳大 1225	東京女子大 1256	武蔵野大 1287
秋田大 1017	東京都立大 (首都大東京) 1111	尚絅学院大 1226	東京電機大 1257	明治大 1288
山形大 1018	横浜市立大 1112	城西大 1227	東京都市大 1258	明治学院大 1289
茨城大 1019	新潟県立大 1113	城西国際大 1228	東京農業大 1259	明星大 1290
筑波大 1020		上智大 1229	東京理科大 1260	盛岡大 1291
宇都宮大 1021		上武大 1230	東北学院大 1261	酪農学園大 1292
群馬大 1022	◎私立大学	昭和女子大 1231	東北公益文科大 1262	立教大 1293
埼玉大 1023	青山学院大 1201	女子栄養大 1232	東北工業大 1263	立正大 1294
千葉大 1024	亜細亜大 1202	駿河台大 1233	東北福祉大 1264	流通経済大 1295
東京大 1025	石巻専修大 1203	成蹊大 1234	東北文化学園大 1265	早稲田大 1296
東京外国語大 1026	茨城キリスト教大 1204	成城大 1235	東北医科薬科大 1266	
東京学芸大 1027	桜美林大 1205	聖徳大 1236	東洋大 1267	
東京農工大 1028	大妻女子大 1206	専修大 1237	常磐大 1268	
東京工業大 1029	学習院大 1207	仙台大 1238	獨協大 1269	
その他の大学 1000	短期大学 4000	(高等) 専門学校 5000	高等学校 6000	

※大学院の場合は、大学のコード番号の千の位の数字を2に置き換えて入力してください。

別表2 学部・学科コード番号表

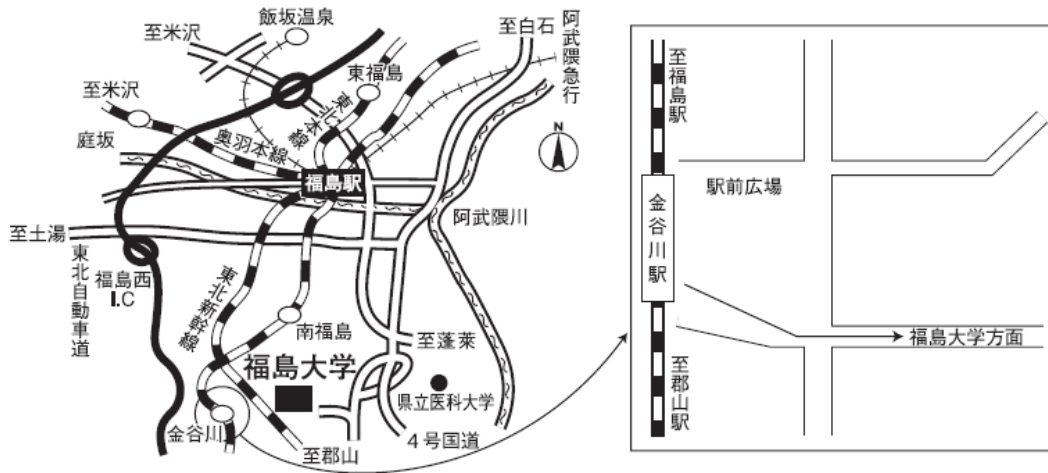
◎教養学部等	◎社会科学系学部	◎理工学系学部	◎教育・体育系学部
教養学部 101	法学部 121	工学部 141	教育学部 161
学芸学部 102	経済学部 122	理工学部 142	体育学部 162
情報学部 103	経営学部 123	理学部 143	人間発達文化学類 163
(総合) 人間科学部 104	商学部 124	科学技術学部 144	
文理学部 105	社会学部 125	工学資源学部 145	◎福祉・保健系学部
環境(科)学部 106	国際学部 126	共生システム理工学類 146	(社会、総合)福祉学部 171
	政治経済学部 127	コンピュータ理工学部 147	医学部 172
	公益学部 128		薬学部 173
◎人文科学系学部	総合政策学部 129	◎農学系学部	
人文学部 111	行政政策学類 130	農学部 151	◎その他
文学部 112	経済経営学類 131	園芸学部 152	家政学部 181
外国語学部 113	行政社会学部 132	水産、海洋学部 153	芸術学部 182
心理学部 114		食産業学部 154	その他の学部・学科 100
		生物(産業、資源科)学部 155	
		獣医学部 156	
		食農学類 157	

※大学院の場合は、学部・学科コードの百の位の数字を2に置き換えて入力してください。

〔試験場案内〕

○ 会場（福島大学：福島市金谷川1）

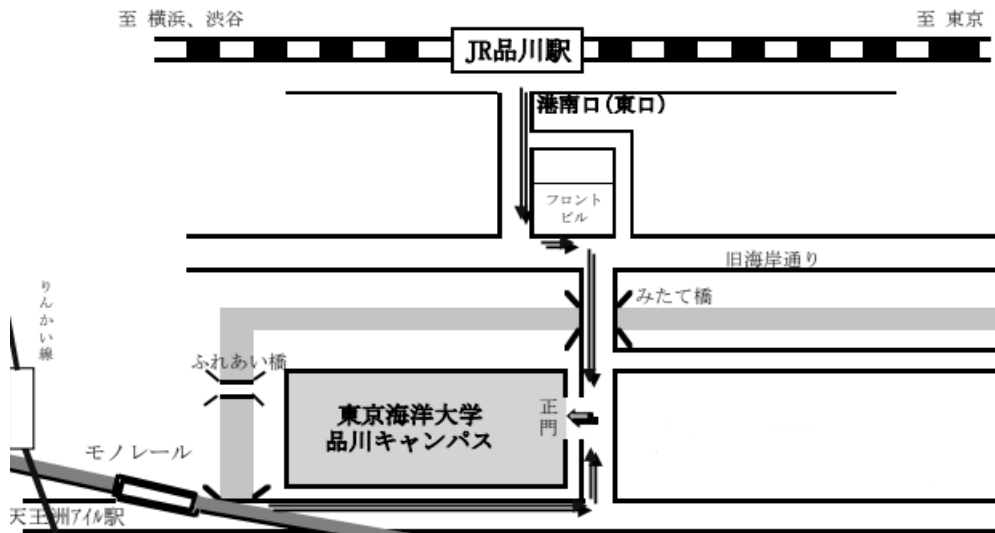
- ・ J R東北本線金谷川駅から約0.8km 徒歩10分
- ・ 福島交通バス 福島駅東口発二本松方面行き 福島大学停留所下車すぐ



- ※ 試験当日は、試験場には駐車できません。公共交通機関を御利用ください。
- ※ 試験場、周辺路上及び付近の店舗等での駐停車による送迎は、近隣の迷惑となりますので絶対に行わないでください。

○ 東京会場（東京海洋大学：東京都港区港南4-5-7）

- ・ 東京海洋大学品川キャンパス
- ・ J R品川駅港南口から徒歩約10分



- ※ 試験当日は、試験場には駐車できません。公共交通機関をご利用ください。
- ※ バスを利用される方は、事前に時刻をご確認ください。
- ※ 試験場、周辺路上及び付近の店舗等での駐停車による送迎は、近隣の迷惑となりますので絶対に行わないでください。

■ この試験に関する問い合わせ先
福島県人事委員会事務局採用給与課
 〒960-8681 福島市杉妻町2-16
 (福島県庁西庁舎4階)
 ☎ (024) 521-7590 (直通)